



NO.1260

3月22日号

発行所

日本共産党  
網走市委員会  
網走市北八西三  
四三三 四四五八  
F 四三三 四四五七



# 日本共産党はたやま氏駆ける!

## 1社もつぶさない

3月13日、中小企業を「1社もつぶさない」を合言葉にしている中小企業家同友会から、日本共産党道委員会へ要請がありました。

要望書には、大きく3つの項目  
①緊急資金繰り対策の強力かつ迅速な支援を、②雇用調整助成金事務処理の迅速化とつなぎ融資の連動を、③中小企業の声を緊急施策に反映することでした。

畠山氏は「12日の政府交渉でも、窓口業務などの迅速化については要請などしていると経産省や金融庁から答弁がありました。現場では退職者の力も借りるなどしており、政府からの要請が浸透している状況といえます。こうやって中小企業を守るための取り組みを連携して進めていきたい。」と語りました。

同時に、対策第2弾にある特別利子補給制度の具体化が遅れていること、セーフ



ティネット保証の対象も希望する業種へと拡充していくことなど、新たな実態と課題もわかり、すぐに国会に伝えました。

中小企業家同友会から話を聞く畠山氏

## 14日、バス会社と懇談

観光バスが8億6000万円の大幅減収となるなど「壊滅的」な打撃を受けている北海道のバス業界。日本共産党の紙智子参院議員、畠山和也前衆院議員は14日、札幌市内のバス会社を訪れ、経営状況を聞き取りました。



バス会社社長から話を聞く畠山氏、紙氏

社長は「雇用調整助成金は手続きが煩雑で、申請してもすぐ出ないと聞く。早く出してほしい。つなぎの資金がどうしても必要だ」と訴えていました。

## 16日、函館朝市へ

日本共産党の畠山和也前衆院議員は16日、函館朝市や宿泊業関係者らから終日、要望を聞いて回りました。



ラーメン店主から話を聞く畠山氏  
男性は、「外国人客はばったり。『緊急事態宣言』で国内の客も途絶えた」と肩を落としていました。

## 物議を醸す



第1回定例会も23日が最終日となりますが、12日、18日まで実質5日間をわたって、令和2年度(2020年)一般会計と特別会計予算について審査しました。

1日当たりの質疑時間は1時間(答弁も含めて)なので、昨年までの4年間は一人議員のため、連日のように5分前の黄色のブザーや1分前の赤いブザーが鳴っていました。昨年は、最終日の特別会計と企業会計の審査では、時間が足りず、委員長に許しを得て、少し延長して終わりました。

今年は、他の議員や管理職の皆さんから「どうですか」と声をかけていただきます。私は、「いやー村椿議員がいるので、分担できて、とても気が楽です」と答えています。それでも3月議会は、連日の準備と質問になるので疲れます。今日(18日)の午後1時半ころに終了したので、市委員会に戻って記事を書いています。疲れがでてきています。日本共産党の2議席は、いろいろな面で力を発揮しているのだと実感しています。

## 村椿議員



18日の朝、久しぶりに夢を見た。私が5歳の頃に畑で働く母に変わって世話をしてくれた叔母が家に遊びに来ている。「ニコちゃん(叔母)コーヒー飲む？」と私が聞く夢だ。7年程前に他界したが、夢で会えてうれしかった。議会が最終盤となり、ホッとすることが夢になったのだと思う。3月3日からの議会の準備、文教民生委員会や学校給食の請願の論議、10日の代表質問、12日からの予算等審査特別委員会での毎回の質問があり、ハードな毎日が続いた。

代表質問では市長給与の問題や市の財政状況、予算委員会では流水館や学校給食など課題がさまざまに下調べをしながらはいけないものがたくさんあり、毎晩悩んで質問を考えた。脳がいつになく活発に働いた。この仕事はこれからも続くのは大変だと思ってしまう。市民の声をしっかりと伝えたいと今までになく感じた。

## 流氷

3月5日から15日間は、啓蟄(けいちつ)と呼ばれる二四節気(一年を15日ずつに区切る季節表示)の一つです。

「地中から虫やカエルなどが出す」意味です。しかし、北海道では地面でなく積雪です。ところが雪の上にも現れる昆虫がいます。この寒い中なのに昆虫は周りの温度に左右されません。寒くても動くのです。▼雪虫と呼びます。大方の人は秋に出る白い綿毛をつけたアブラムシを思うでしょう。3月に雪の表面で姿を見せるこれらの虫もこう呼ばれます。私は、25年ほど前に興部町の山間でこの季節に雪の上を動く7ミリほどの黒っぽい昆虫に出会いました。当時は名前など知る由もなかったのです。トビムシ類のクロユキノミ、カワゲラ類のセキイカワゲラ、双翅(そうし)類のユキガガンボ、フユガガンボ、アルプスケユスリカなどです。▼その中でも最も低温に強く、積雪環境に適応した昆虫がセキイカワゲラとクモガタガガンボだと言われています。雪の上には虫などいないと思わずに注意して観察してみてください。▼ハエの仲間などなら、見つける事が出来るでしょう。すごい適応の力です。感心します。



クロユキカワゲラ

小森

博物館友の会会員